

2 教育委員の自己点検及び評価

【教育委員の主な活動】

(1) 教育委員会会議の開催状況

年度	開催日	議題等件数	出席委員数 (教育長を除く)	会議に付した主な案件
30	4月27日	3	5	平成30年度大阪府教育庁の運営方針について 等
	5月18日	4	4	平成31年度大阪府立高等学校「日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学選抜」について、平成31年度大阪府公立高等学校「知的障がい生徒自立支援コース入学選抜」及び平成31年度大阪府立知的障がい高等支援学校職業学科の「大阪府立高等学校に設置する共生推進教室入学選抜」について、平成31年度使用府立学校教科用図書採択要領及び平成31年度使用高等学校教科用図書選定の手引きについて 等
	6月22日	4	5	知事からの意見聴取に対する回答の承認について、平成31年度使用府立学校教科用図書採択要領の改訂について、平成31年度使用高等学校教科用図書について 等
	8月30日	7	4	「大阪府立高等学校・大阪市立高等学校再編整備計画（2019（平成31）年度から2023年度）」（案）について、大阪府立学校条例及び大阪府立高等学校・大阪市立高等学校再編整備計画に基づく平成30年度実施対象校（案）について、平成29年度教育行政に係る点検及び評価結果の報告について、府立高等学校における平成31年度使用教科用図書の採択について、府立中学校における平成31年度使用教科用図書の採択について、府立支援学校における平成31年度使用教科用図書の採択について、大阪府立高等学校における知的障がいのある生徒の教育環境整備方針の改定について
	9月14日	3	3	大阪府運動部活動の在り方に関する方針について 等
	11月9日	5	3	知事からの意見聴取に対する回答の承認について、平成31年度大阪府公立高等学校の募集人員について、平成31年度大阪府立知的障がい高等支援学校職業学科及び大阪府立高等学校に設置する共生推進教室の募集人員について、「大阪府立高等学校・大阪市立高等学校再編整備計画（2019（平成31）年度から2023年度）」について、大阪府立学校条例及び大阪府立高等学校・大阪市立高等学校再編整備計画に基づく平成30年度実施対象校について
	12月21日	2	5	知事からの意見聴取に対する回答の承認について、平成31年度「府立学校に対する指示事項」及び「市町村教育委員会に対する指導・助言事項」について
	1月18日	3	5	平成31年度公立小・中・義務教育学校、高等学校及び特別支援学校教職員定数の配分方針について 等
	2月8日	1	4	G20大阪サミット開催に伴う府立学校の休業日の設定について
	2月21日	3	5	知事からの意見聴取について、大阪府教科用図書採択地区の変更について 等
3月27日	4	4	議会からの意見聴取に対する回答の承認について、平成32年度大阪府立富田林中学校入学選抜方針について 等	
合計	11回	39	47	

(2) 教育委員意見交換の開催状況

年度	開催日	出席委員数 (教育長を除く)	意見交換を行った主な案件
	5月18日	4	教科書採択に向けたスケジュール及び調査研究 等
	6月22日	5	SNS (LINE) を活用した教育相談 等
	7月20日	5	部活動の在り方に関する方針 等
	9月14日	3	台風21号における被害状況について、部活動指導員の配置による削減目標について 等
	11月9日	3	高等学校における通級指導教室の拡充 等
	12月21日	5	平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査における大阪府の結果 等
	1月18日	5	平成31年度当初予算概要 等
	2月21日	4	小中学校における携帯電話の取扱いに関するガイドライン 等
合計	8回	34	

(3) 大阪府総合教育会議

平成30年度 第1回大阪府総合教育会議

- ・と き 平成30年9月25日(火)
- ・ところ 特別会議室(大)
- ・内 容 次の時代を見据えた教育環境の整備、教育への投資

(4) その他

活動内容	回数	延べ出席委員数(教育長を除く)
学校等視察(学校視察、教育センター視察、成果発表会視察、中学生生徒会サミット 等)	48	78
議会への出席(教育常任委員会、教育常任委員協議会 等)	5	17
選考会議等での審査員(学校経営推進費選考、公募校長面接)	3	6
表彰式(大阪スポーツ賞贈呈、文化の日の表彰、優秀教職員等表彰)	5	7
各種会議、式典への参加(全国都道府県教育委員会連合会、近畿2府4県教育委員協議会 等)	6	10

平成30年度 教育委員の取組みについての自己点検・評価シート

【井上貴弘教育委員】(平成25年10月1日就任)

教育委員会会議における取組み(主な発言の内容) 【会議出席 8回】

【平成30年度大阪府教育庁の運営方針について】(基本方針7関係)

*平成30年4月27日開催の教育委員会会議

- ・部活指導員の導入による教職員の時間外勤務の縮減について、明確な数値目標を掲げて取り組むべきであると提言。

【平成29年度3学期(平成30年1月20日以降)における教職員の懲戒処分状況について】(基本方針2、4関係)

*平成30年4月27日開催の教育委員会会議

- ・体罰やセクハラに関する相談は、校内の先生以外に教育センター等の学校外のホットラインが活用できることを改めて周知してほしいと要望。

【大阪府北部を震源とする地震への対応について】(基本方針8関係)

*平成30年6月22日開催の教育委員会会議

- ・ブロック塀以外にも通学路や学校内の設備に危険がないかを、専門家の意見をふまえて対応する必要があると提起。

【「大阪府立高等学校・大阪市立高等学校再編整備計画(2019(平成31)年度から2023年度)」(案)について】(基本方針2関係)

*平成30年8月30日開催の教育委員会会議

- ・国際関係学科の2科への改編に向けて、中学生や保護者に対してそれらの違いが分かるように具体的に説明するようにと要望。

【平成29年度教育行政に係る点検及び評価結果の報告について】(基本方針5、8関係)

*平成30年8月30日開催の教育委員会会議

- ・練習中や競技中の熱中症対策として、大会の開催時期変更を検討する協議や、気温や湿度に応じた指導のガイドラインなどが必要であると提起。

【知事からの意見聴取について】(基本方針2、6関係)

*平成31年2月21日開催の教育委員会会議

- ・今後の英語教育では、特に「話す」「聞く」能力が求められるため、中核教員の育成とともに教員の能力の維持向上を図る措置を取るよう提起。

その他の取組み

【各種行事の視察等】（基本方針2、7関係）

*平成30年5月17日開催の 学校経営推進費第二次選考委員会

・府庁で開催された学校経営推進費第二次選考委員会に選考委員として出席。

*平成30年10月20日開催の 大阪サイエンスデイ 第11回大阪府生徒研究発表会

・天王寺高校で開催された発表会で、スーパーサイエンスハイスクール指定校を中心とした府内の国立・公立・私立の高校生による理数分野の研究発表や海外研修の成果を視察。

【その他】

*大阪府議会への出席 2回（教育常任委員会 2回）

*学校視察 2校（府立登美丘高校 等）

自己点検及び評価

民間企業経営に関わる立場から、

- ① 社会的に大きなテーマであった「働き方改革」（教員の長時間勤務の縮減）に関する業務の効率化
- ② 様々な課題の解決策に対しての基準の明確化（数値の設定による目標の明確化や制限の厳格化、等）

に関して、民間企業での実践例の明示と共に、積極的に提言を行った。

加えて、企業経営者からは学校教育（特に、公教育）に期待する事項について、教育関連企業の実務担当者からは近年の保護者の関心領域についての意見聴取を積極的に行い、教育委員会会議や教育委員意見交換会で情報提供に努めた。

また、大阪サイエンスデイ（府内高校生の理数分野の研究および海外研修発表会）の視察を通じ、それらの領域に関する高校生の能力と関心が年々向上しているのを感じられた。このように各校の特色ある教育活動の成果が出ており、各校の更なる教育内容の充実のためのサポートが必要だと考える。特に、英語教育に関しては、英語科教員の能力向上に資する施策の提言を継続したい。

また今後、支援を必要とする児童・生徒が増えると予想されており、視察や研究を通じ、支援教育の更なる充実に貢献できるよう令和元年度以降注力したい。

平成30年度 教育委員の取組みについての自己点検・評価シート

【竹若洋三委員】(平成27年6月2日就任)

教育委員会会議における取組み(主な発言の内容) 【会議出席 11回】

【平成30年度大阪府教育庁の運営方針について】(基本方針5関係)

*平成30年4月27日開催の教育委員会会議

- ・子どもの体力向上の取組みを維持するためには、教育庁としての指導の柱を定め、派遣される外部人材等と共有しておく必要があると提起。

【平成30年度大阪府教育庁の運営方針について】(基本方針1、4関係)

*平成30年4月27日開催の教育委員会会議

- ・勉強がわかる学校づくりが生徒にとって魅力ある学校となり、新たな不登校を抑制すると考えられるため、改めて学力保障の重要性をスクール・エンパワーメント推進事業実施校に浸透させてほしいと要望。

【平成31年度使用府立学校教科用図書採択要領の改訂について】(基本方針2関係)

*平成30年6月22日開催の教育委員会会議

- ・府立富田林中学校において数学と英語を高等学校の範囲まで学習しており、高校1年生の段階で内部進学者と外部からの入学者の間で進度の差がつくことが懸念されるため、生徒の状況を見て学習計画をよく検討するように提起。

【平成29年度教育行政に係る点検及び評価結果の報告について】(基本方針1関係)

*平成30年8月30日開催の教育委員会会議

- ・10年間の計画の中で児童生徒の学力が向上したという結果を出す必要があり、そのための方策として学習内容の定着に家庭学習を活用することなどを提起。

【大阪府運動部活動の在り方に関する方針について】(基本方針7関係)

*平成30年9月14日開催の教育委員会会議

- ・部活動指導方針が円滑に周知徹底されるとともに、部活動顧問への研修会等を通じた意識改革を行う必要があると提起。

【知事からの意見聴取について】(基本方針1、2関係)

*平成31年2月21日開催の教育委員会会議

- ・小学校から高等学校まで一貫して使える英語を身につけるという目標達成のために、各校種の段階で習得させるべき英語力の指標を設定するようにと提起。

その他の取組み

【各種行事の視察等】（基本方針1、2、10関係）

*平成30年11月10日開催の平成30年度大阪府中学校生徒会サミット

・大阪府議会議場で開催されたサミットにおいて、各市町村及び私立中学校の生徒会代表者の情報交換やグループ協議の様子を視察。

*平成31年2月9日開催の平成30年度グローバルリーダーズハイスクール（GLHS）合同発表会

・大阪大学コンベンションセンターで開催の発表会で、各校の代表生徒による研究発表とGLHSコンソーシアムによるアメリカ研修成果報告を視察。

【各種会議への参加】（基本方針1、7関係）

*平成30年7月23日24日開催の全国都道府県教育委員会連合会

・札幌市で開催された総会に出席し、文部科学省からの行政説明、「学校における働き方改革」「小学校における英語教科化」をテーマとして意見交換。

【その他】

*大阪府議会への出席 5回（教育常任委員会 4回、教育常任委員協議会 1回）

*学校視察 3校（府立富田林中学校 等） *表彰式出席 3回（体力づくり優良校表彰式 等）

自己点検及び評価

大阪府教育振興基本計画の前期5年間の進捗状況の点検を踏まえ、後期5年間の目標達成に向け討議を深めた。

基本方針1 「市町村とともに小・中学校の教育力を充実します」については、

中学校の学力向上に向けた支援策の成果に一定の評価をするものである。他方、小学校の学力向上については、学力向上支援チーム全般に対し、府教育庁の強い指導方針のもと、市町村教育委員会、小中学校及び学力向上支援関係者の組織体制を有効に機能させるよう提言に努めた。

基本方針2 「公私の切磋琢磨により高校の教育力を向上させます」については、

長年の課題である高校生の中途退学・不登校問題の一方策として、勉強が解る学校、つまり学びなおしができるエンパワメントスクールが、生徒にとって魅力ある学校となり、新たな不登校の抑制に実績をあげている。そこで改めて学力保障の重要性を小中学校のスクールエンパワーメント推進事業実施校にも求めるよう提言した。

基本方針3 「障がいのある子ども一人ひとりの自立を支援します」については、

支援教育全般については、関係者の尽力により一定の評価をするが、自立支援 特に企業への就職率が各校において差がみられるのが気になる。

そのための方策について、今後討議を深めると共に、学校現場の教育力推進状況や、各所管の事業等視察を積極的に行っていきたい。

平成30年度 教育委員の取組みについての自己点検・評価シート

【岩下由利子委員】(平成27年6月2日就任)

教育委員会会議における取組み(主な発言の内容) 【会議出席 9回】

【平成29年度3学期(平成30年1月20日以降)における教職員の懲戒処分の状況について】(基本方針6関係)

*平成30年4月27日開催の教育委員会会議

- ・メールやLINEのやりとりが絡む案件が新たに発生している現状を踏まえ、新たな対策が必要であると提起。

【平成29年度教育行政に係る点検及び評価結果の報告について】(基本方針1関係)

*平成30年8月30日開催の教育委員会会議

- ・小中学校の学力について、問題を読んで理解する力などはどの教科でも必要であり、一つひとつの科目に区切らず科目を超えた全体的な視点で指導すべきであると提起。

【平成29年度教育行政に係る点検及び評価結果の報告について】(基本方針5関係)

*平成30年8月30日開催の教育委員会会議

- ・体力向上や「食に関する指導」などに取り組むにあたって、貧困の問題にも目を向けて進めてほしいと要望。

【小中学校における携帯電話の取扱いに関するガイドラインについて】(基本方針1、4、5関係)

*平成31年3月27日開催の教育委員会会議

- ・ガイドラインについて、携帯電話を使用するときのルールには健康面への配慮もあることを追記すべきと提起。

その他の取組み

【各種行事の視察等】（基本方針3、5関係）

- *平成30年8月22日開催の 子ども元気アッププロジェクト「平成30年度オリンピックによるスポーツ教室」
 - ・エディオンアリーナ大阪で開催されたスポーツ教室で、体操・トランポリン競技の実技指導と、大阪の子どもたちの運動習慣や体力向上策などについての意見交換。
- *平成31年1月25日開催の 特別支援教育の視点を踏まえた学校経営構築研究開発シンポジウム
 - ・クレオ大阪中央で開催されたシンポジウムで、小学校の校長や支援教育コーディネーター等によるパネルディスカッションなどを視察。

【その他】

- *大阪府議会への出席 2回（教育常任委員会 2回）
- *表彰式出席 1回（優秀教職員等表彰式）

自己点検及び評価

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向け、各地域でのスポーツイベントの増加や、代表選手の紹介・競技の見どころ等が盛んに報道されることで児童生徒のスポーツに対する関心・意欲が高まってきている。

府内においても、小中学校の体力向上施策として、体育授業以外でも継続的に体力向上の取組みを行う小学校が増えるなど、少しずつ成果が現れてきている。オリンピック終了後も、スポーツに対する関心・意欲を継続させる対策を検討するなど、運動嫌いの児童生徒を減らしていけるよう提言していきたい。

また、食に関係する様々な問題や生き抜く力など、スポーツを通じて学ぶことは沢山ある。平成30年度はトランポリン競技の経験を活かし、子どもの体力・運動能力向上に関わるイベントで実技指導なども行ったが、そこで小学校までに多くのスポーツを体験させることの必要性を改めて感じた。

それとは別に近年、グローバル化やインターネットの急速な発達により、今まではなかった問題も増えてきている。常に試行錯誤し正確な判断力・創造力を持って対応していくことが重要である。例えば、小中学校における携帯電話の持ち込み禁止の一部解除や、教育現場でのICT機器を用いた授業の増加など、子どもを取り巻く状況も変化している。その中で利便性だけにとらわれないように、常に健康面などのリスクも視野に入れるなど、各領域の課題に関して意見・提案をしていくよう努めていきたい。

令和元年度については、特に中高一貫校、通級による指導を行っている学校、支援学校へ積極的に出向き、課題を把握し提言をしていきたい。

平成 30 年度 教育委員の取組みについての自己点検・評価シート

【良原恵子委員】(平成 28 年 2 月 25 日就任)

教育委員会会議における取組み(主な発言の内容) 【会議出席 11 回】

【大阪府立学校条例及び大阪府立高等学校・大阪市立高等学校再編整備計画に基づく平成 30 年度実施対象校(案)について】

(基本方針 2 関係)

*平成 30 年 8 月 30 日開催の教育委員会会議

・工科高校への志願者を増やすために、各校の特徴や工科高校に進学する意義について中学生に対して丁寧に説明することを提起。

【平成 29 年度教育行政に係る点検及び評価結果の報告について】(基本方針 9 関係)

*平成 30 年 8 月 30 日開催の教育委員会会議

・家庭教育に困難を抱え孤立しがちな保護者の支援だけでなく、すべての家庭の保護者を巻き込み、家庭の力を引き出し協力してもらおうという視点もあれば、すべての方針を支えるための保護者の力を得られることになると提起。

【「大阪府立高等学校・大阪市立高等学校再編整備計画(2019(平成 31)年度から 2023 年度)」について】(基本方針 2、4 関係)

*平成 30 年 11 月 9 日開催の教育委員会会議

・スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーに定時制高校や工科高校など府立高校の魅力を伝えられれば、不登校の子どもやその保護者たちへ進学に向けた必要な情報を伝えてもらえる機会が増えると提起。

【平成 31 年度「府立学校に対する指示事項」及び「市町村教育委員会に対する指導・助言事項」について】(基本方針 7 関係)

*平成 30 年 12 月 21 日開催の教育委員会会議

・スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー等の専門職も学校組織の一員として指示事項の内容を意識する必要があると提起。

【平成 31 年度「府立学校に対する指示事項」及び「市町村教育委員会に対する指導・助言事項」について】(基本方針 6 関係)

*平成 30 年 12 月 21 日開催の教育委員会会議

・不祥事の再発防止に向けて、教職員が自ら考える機会を設けることの必要性について提起。併せて自己点検のチェックリストを、なぜ自分がこうなったのかを振り返り、納得できるプロセスにつながるように充実させてほしいと要望。

その他の取組み

【各種行事の視察等】（基本方針3、4関係）

*平成30年4月27日、28日開催の スクールカウンセラー連絡協議会

・咲洲ホールで開催された公立学校スクールカウンセラー連絡協議会を視察。

*平成30年9月10日開催の 大阪教育大学 ハートフルコンサート2018

・シンフォニーホールで開催されたコンサートに、招待された府立支援学校の児童・生徒や関係者とともに参加した。

*平成30年10月7日開催の 大阪府高等学校定時制通信制生徒秋季発表大会

・教育センターで開催された発表大会に審査員として出席。各学校の体験発表を踏まえ、閉会式で入賞者の表彰を行う。

*平成30年12月25日開催の 小・中学校における医療的ケア実践報告会

・ドーンセンターで開催された報告会で、学校の取り組みの報告や「小・中学校での安全・安心な医療ケア実施体制構築にむけて」と題した講演を視察。

【その他】

*大阪府議会への出席 5回（教育常任委員会 4回、教育常任委員協議会 1回）

*学校視察 8校（府立西成高等学校 等） *表彰式出席 1回（大阪スポーツ賞贈呈式）

自己点検及び評価

各種行事の参加や視察を通し、“教育”を支える他専門領域（医療、福祉、心理、司法等）との連携と、それらを統合した視点が重要であることを常に意識して提言を行ってきた。

学校に配置・派遣された専門家（スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等）や外部人材（キャリア教育コーディネーター、NPO法人団体等）と教職員が一緒に参加する連絡会が定期的で開催されるようになったことは、今まで以上に連携が行われた成果と考える。その連絡会やエンパワメントスクールの学校視察等、複数の他職種と教職員が同席する場で意見交換を行い、学校内で専門家や外部人材を活用するための課題を把握するとともに、学校が主体となった体制（システム）の中で、よりよく活用できるよう具体的な提言に努めた。

令和元年度は、各校の経験に基づく効果的な活用事例が一つの学校の中だけで完結するのではなく、他校にも共有され、ひいては就学前から小学校、中学校、高等学校と連続した子どもの成長の流れの中で活かされるように提言していくように努めたい。

平成30年度 教育委員の取組みについての自己点検・評価シート

【岡部美香委員】(平成28年10月1日就任)

教育委員会会議における取組み(主な発言の内容) 【会議出席 8回】

【大阪府北部を震源とする地震への対応について】(基本方針3、8関係)

*平成30年6月22日開催の教育委員会会議

- ・地震後の人的支援について、日本語支援が必要な児童生徒や、聴覚や発話に障がいがある児童生徒に対して、通訳や手話のサポート等の適切な支援がなされるように要望。

【平成31年度大阪府立知的障がい高等支援学校職業学科及び大阪府立高等学校に設置する共生推進教室の募集人員について】(基本方針3関係)

*平成30年11月9日開催の教育委員会会議

- ・高等学校に通う知的障がいのある生徒に対する就職指導においても、支援学校のセンター的機能が十分に発揮されるように要望。

【「大阪府立高等学校・大阪市立高等学校再編整備計画(2019(平成31)年度から2023年度)」について】(基本方針2関係)

*平成30年11月9日開催の教育委員会会議

- ・様々な課題を抱える生徒が進路実現しやすいように、コミュニティスクールを活用して地域や社会と連携し、生徒への理解を深めてもらうような形で応援ができないかと提起。

【平成30年度(平成30年9月15日以降)における教職員の懲戒処分の状況について】(基本方針6関係)

*平成31年1月18日開催の教育委員会会議

- ・各教職員が悩み等を周囲に相談することもできずにストレスをため込まないように、普段から相談しやすい、何でも言える職場環境作りが不祥事防止にもつながるのではないかと提起。

【小中学校における携帯電話の取扱いに関するガイドラインについて】(基本方針4、9関係)

*平成31年3月27日開催の教育委員会会議

- ・保護者と児童生徒、また児童生徒どうしが、携帯電話を持つかどうかも含めて話し合い、それによって学び合うことが大事であると提起。

その他の取組み

【各種行事の視察等】（基本方針2、3、4、5関係）

- *平成30年11月4日開催の 知的障がい生徒自立支援コース・共生推進教室など実践報告会
 - ・教育センターで開催された報告会で、生徒による書道パフォーマンスや実践報告、学校別ブースでの相談会の様子を視察。
- *平成30年11月17日開催の 子ども元気アッププロジェクト「おおさか子どもジャンプアップ大会」
 - ・東和薬品RAC TABドームで開催された大会を視察し、なわ跳びを通じた子どもの体力の向上等について意見交換。
- *平成30年12月18日開催の 第2回エンパワメントスクール生徒支援体制整備事業連絡協議会
 - ・教育センターで開催された協議会で、キャリア教育コーディネーターの活動報告や、生徒支援に携わる教職員の情報交換の様子を視察
- *平成30年12月23日開催の 大阪サイエンスデイ生徒研究発表会2部
 - ・大阪工業大学梅田キャンパスで開催された発表会で、参加校において実験・検証を行った課題研究の成果発表を視察。

【その他】

- *大阪府議会への出席 3回（教育常任委員会 2回、教育常任委員協議会 1回）
- *視察 12回（東大阪市立長栄中学校 等） *表彰式出席 1回（優秀教職員等表彰式）

自己点検及び評価

スーパー・グローバル・ハイスクール指定校およびグローバル・リーダーズ・ハイスクール指定校を視察し、府立高校におけるグローバルリーダー育成や英語活用能力の養成が順調に促進されていることを確認した。また、府立高校生が国際的な視野をさらに拡張することをめざして具体的な提言を行った。

平成29年度の視察を通じて把握した様々な課題について、解決に向けたより具体的な支援策の策定と改善に尽力した。例えば、改善に向けての3年間を通したキャリア教育プランの試行状況の視察や、外国にルーツのある生徒の支援に関して大阪大学との連携事業の立ち上げなどを行った。

さらに、福祉部の協力を得て、府内の子ども食堂の活動状況、学校に通う児童生徒に対する福祉対策の現状、中退あるいは卒業した生徒に対する教育的および福祉的支援の実態について視察し、課題の把握に努めた。

令和元年度は、以下の課題の解決に向けた取り組みに力を注ぎたい。

- ・各府立高校に配属されたキャリアコーディネーター、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーら専門家が情報交換・情報共有しやすくするためのシステムの構築・改善。また、専門家の質の向上を図るための対策の検討。
- ・外国にルーツをもつ生徒や障がいのある生徒など、個々の生徒の特別なニーズに対応した学習支援およびキャリア教育の充実化対策の検討。
- ・通信制教育の需要増大に伴う、通信制高校に通う生徒への学習支援およびキャリア教育の充実化対策の検討。
- ・キャリア教育、特別支援教育、福祉対策をめぐる学校と地域の諸機関・諸団体との連携に関する実態把握とその強化・促進対策の検討。
- ・大阪府内の文化施設・社会教育施設の課題把握と改善策の検討。